

北薩感染症情報

2023年第28週(7月10日～7月16日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	382	233	33.29	↓	◎	12	18	3.60	↗	—
	COVID-19	—	—	—	71	121	17.29	↗	—	53	106	21.20	↗	—
小児科定点	RS	—	—	—	7	3	0.75	↓	—	43	56	18.67	↗	—
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	—	1	0.25	↗	—	1	4	1.33	↗	—
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	—	—	—	→	—	3	5	1.67	↗	—
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	11	12	3.00	↗	—	1	2	0.67	↗	—
	水痘	2.0	1.0	1.0	3	—	—	↓	—	—	1	0.33	↗	—
	手足口病	5.0	2.0	—	11	12	3.00	↗	—	2	3	1.00	↗	—
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	突発性発疹	—	—	—	5	2	0.50	↓	—	1	—	—	↓	—
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	88	62	15.50	↓	◎	14	24	8.00	↗	◎
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	3	—	—	↓	—	—	—	—	→	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
インフルエンザ 入院報告	—	—	—	2	2	—	→	—	—	—	—	→	—	
報告数合計		—	—	—	583	448	—	↓	—	130	219	—	↗	—

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 インフルエンザ(警報レベル), ヘルパンギーナ(警報レベル)
- ・出水保健所管内 ヘルパンギーナ(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 結核2例
- ・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 学年閉鎖: 薩摩川内市1件 学級閉鎖: 薩摩川内市3件
- ・出水保健所管内 学年閉鎖: 阿久根市1件 学級閉鎖: 出水市1件 長島町1件

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				19W	20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.57	0.86	1.57	1.00	3.29	12.29	38.14	50.71	54.57	33.29
	COVID-19	—	—	2.29	2.29	4.43	3.43	3.71	6.71	6.00	8.86	10.14	17.29
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.75	0.50	1.75	0.50	2.50	3.50	2.00	1.25	1.75	0.75
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.00	0.50	1.75	1.25	1.25	1.25	0.25	1.00	—	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.25	0.50	0.25	—	—	—	0.75	1.25	—	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.75	5.50	1.75	1.75	4.50	2.75	3.00	1.25	2.75	3.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.75	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	0.25	0.75	2.50	0.50	0.50	2.25	3.50	2.75	3.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.75	0.25	0.50	0.75	0.50	1.00	0.50	—	1.25	0.50
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	0.75	3.00	5.00	4.00	8.50	8.75	23.75	18.00	22.00	15.50
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	5.00	3.00	1.00	—	—	2.00	1.00	3.00	3.00	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				19W	20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.40	0.20	—	0.60	2.00	3.00	3.20	2.40	2.40	3.60
	COVID-19	—	—	1.40	4.00	3.60	3.60	6.40	7.00	5.80	3.40	10.60	21.20
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.67	2.00	4.33	6.00	9.33	7.67	13.67	16.67	14.33	18.67
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.33	2.33	0.67	4.33	1.67	1.67	1.33	0.67	0.33	1.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.00	3.67	1.67	2.33	—	2.67	1.33	2.00	1.00	1.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	0.33	1.33	0.67	1.00	1.33	0.33	0.33	1.67	0.33	0.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	—	—	—	—	—	—	—	0.33
	手足口病	5.00/2.00	—	—	1.00	0.33	—	—	0.67	0.33	—	0.67	1.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.67	0.67	—	1.00	—	—	0.33	0.33	0.33	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	1.67	1.00	—	—	1.67	0.67	1.67	1.67	4.67	8.00
基幹定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

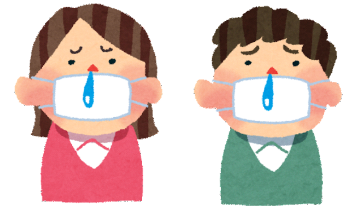
★第 28 週に関しては川薩に続き、出水でもヘルパンギーナの定点報告数が増え、警報が発令されました。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症による学年閉鎖は薩摩川内市で 1 件、阿久根市で 1 件あり、学級閉鎖は薩摩川内市で 3 件、出水市で 1 件、長島町で 1 件ありました。夏になり、外出が多くなるかと思いますが、引き続き注意が必要です。熱中症に気をつけながら、感染対策に心がけましょう。

★新型コロナウイルスに関する参考資料
 新型コロナウイルス感染症 「診療の手引き」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「病原体検査の指針」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「罹患後症状のマネジメント」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

インフルエンザに警報が 出ています!!!



インフルエンザの主な症状

- ・38℃以上の発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛・のどの痛み・鼻汁・咳
- ・急性脳症(お子様)・肺炎(高齢の方, 免疫力の低い方)

感染の仕方は?



咳



くしゃみ



会話



握手



ドアノブやスイッチ

- ① **飛沫感染**... 飛沫とともに放出されたウイルスが、鼻やのどの粘膜に付着したり吸い込まれたりして感染する。
- ② **接触感染**... くしゃみを手で押さえた後や鼻水を手でぬぐった後に、触れた場所にウイルスが付着し、その付着したウイルスに触れた手で鼻や口に触れることにより感染する。



インフルエンザ予防!



- ・飛沫感染対策としての「咳エチケット」
 - *「咳エチケット」
 - ① 普段から皆が咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと
 - ② 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること
 - ③ 手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと
- ・外出後の手洗い等
アルコール製剤による手指衛生も効果◎
- ・適度な湿度の保持
室内は加湿器などを使って適切な湿度(50~60%)を保つ◎
- ・十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ・人混みや繁華街への外出を控える



インフルエンザにかかったら...

- ・具合が悪い場合は早めの受診を。
- ・安静にして、休養を。
特に、睡眠を十分にとることが大切。
- ・十分な水分補給。
お茶でもスープでも飲みたいものでOK。
- ・咳やくしゃみ等の症状のある場合は、感染拡大防止で不織布製マスクを着用
- ・人混みや繁華街への外出を控える。
無理をして学校や職場等に行かない。



ヘルパンギーナ(夏風邪) にご注意ください!



ヘルパンギーナとは...?

ヘルパンギーナとは、春から夏にかけて流行する風邪、いわゆる夏風邪の一つです。症状としては、高熱や咽頭痛、咽頭には粘膜しんや水疱がみられます。熱性けいれんや髄膜炎を合併することもあり、頭痛や嘔吐を認めた場合は注意が必要です。

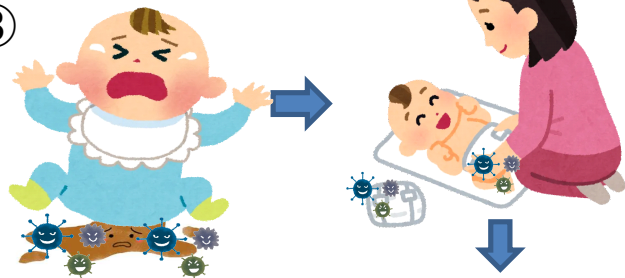
コクサッキーウイルスが主な原因ですが、他にも原因となるウイルスが複数あるため、一度かかったとしても何度でも罹患する可能性があります。一度感染しても油断せず、感染対策を心がけましょう。

どうやって感染するの...?

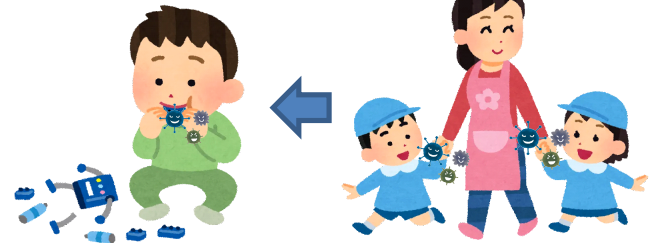
①



③



②



- ①感染者の咳やくしゃみなどで出た飛沫を吸い込む(飛沫感染)
- ②感染者の水疱の内容物や、鼻水などの粘液を目、鼻、口に付ける(経口感染)
- ③感染者の嘔吐物や排泄物を処理した手で目や鼻、口などの粘膜に触れる(接触感染)

感染しないようにするには...?

- ・こまめに適切な手洗いをする。
- ・おむつ交換は使い捨ての手袋を着用する。
- ・咳エチケット(マスクの着用など)で飛沫防止をする。

海外渡航歴のない方でも エムポックス感染の可能性あり！



エムポックスとは...？

エムポックス(旧:サル痘)は、感染症法上4類感染症に指定されている、ウイルスによる感染症です。世界各国で確認されており、男性の感染報告が目立ちますが、女性や小児の報告もされています。

潜伏期間は6～13日(最大5～21日)です。患者と長時間、近距離で対面することでの飛沫感染もありますが、新型コロナウイルス感染症と異なり、人から人への感染は容易には起こりません。

どうやって感染するの...？



①感染した動物との接触
(咬傷, 皮膚・体液・血液との接触)



②感染した人との接触
(皮膚・体液・血液との接触, 性的接触, 飛沫感染)

症状は...

- ・発熱
- ・発疹(水ぶくれ)
(特に顔・口・手足・肛門・性器・尻)
- ・リンパ節の腫れ
- ・頭痛



疑う症状があったら...

- ・最寄りもしくはかかりつけの医療機関に電話で相談しましょう
- ・マスクを着用しましょう
- ・発疹部をガーゼなどで覆いましょう

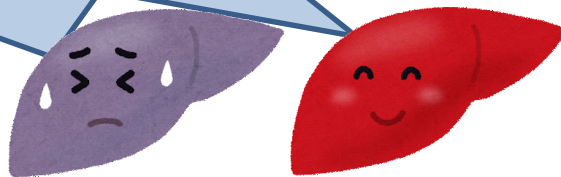


※多くの場合, 2～4週間で自然治癒します。

※過度に心配することなく, 医療機関に相談しましょう。

※特定の集団や感染者, 感染の疑いのある者に対する差別や偏見は人権侵害につながります。

7/24～7/30は肝臓週間です



肝臓週間とは...？

「日本肝炎デー(7月28日)」を含む月曜日から日曜日までの1週間を「肝臓週間」と定め、この一週間は特に肝疾患について正しい知識の普及と予防の重要性についての知識を高めることを目的として、啓発活動に取り組むこととしています。この週間を機に、肝疾患について調べたり、考えたりしてみましょう。

保健所での取り組み



例年この週間に合わせて、肝炎や肝炎ウイルス検査について広く周知するとともに、県内の保健所において休日・平日夜間にB型・C型肝炎ウイルス無料検査を実施しております。肝臓週間以外でも予約を承ることができますので、まずはお近くの保健所または保健センターに電話でご相談ください。

(対象者)

- 健康増進事業(旧老人保健事業)に基づく肝炎ウイルス検査(いわゆる「節目検診」「節目外検診」等)により、過去に肝炎ウイルスに関する検査を受けたことのある方
 - 医療保険各法その他の法令に基づく事業において検診を受ける機会のある方
- 上記を除くすべての希望者

※要予約、肝臓週間においては予約期限あり
詳しくは鹿児島県のホームページをご覧ください

肝疾患における助成制度

鹿児島県では、肝炎の治療に関する情報提供や相談ができる「鹿児島県肝炎医療コーディネーター」も養成しているんだ！
コーディネーターがいる病院はホームページに載ってるよ！



本県では、罹患者における医療費負担額を軽減するために、B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスによる肝炎、肝硬変、肝がんに対する治療費の一部助成を行っています。B型・C型肝炎は国内最大級の感染症と言われており、感染を放置すると肝硬変、肝がんと進行することがあります。助成制度を利用して十分な治療を受け、重症化を抑えましょう。対象者や申請などはホームページをご覧ください。



(対象者)～肝炎治療費助成制度～

- 県内に住所を有している方
- C型肝炎ウイルス性肝炎やB型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行われる治療(インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療、核酸アナログ製剤治療)で、保険適用となる治療を受けている(受ける予定である)方
- 医療(健康)保険に加入している方

※他の法令の規定、国または地方公共団体の負担による医療の給付が行われている場合(原爆被爆者援護法・障害者自立支援法など)を除く。